

鎌倉映画茶論【上海陸戦隊】

「カフェサンスーシ」映画鑑賞の集い

名作は何度見ても新たな発見と感動を与えてくれます

原節子 追悼シリーズ 第六弾



毎月第三金曜と第三土曜16時 無料上映
感動の名画・永遠の名優と共にお過ごし下さい

～ 作品紹介 ～

1939年（昭和14年）東宝 熊谷久虎監督 89分

昭和12年7月7日、北京郊外盧溝橋で発生した日中両軍の武力衝突に端を
発した第二次上海事変の様相を、海軍の全面協力の下に描いた迫真の映像作品
日中戦争の原因が中国の挑発によることを記録した作品としても貴重です
大山中尉殺害事件を契機に、欧米居留民が各国租界へ避難した後の共同租界
十万の兵力で包囲、発砲する中国軍に対し、上海駐留の海軍陸戦隊は四千人
岸中隊長（大日方傳）は、乳飲み子のミルク瓶を取りにいった母親が撃たれ
遂に反撃を命令、激しい銃撃戦や敵の空爆を凌ぎ、陸軍の増援部隊の到着迄
2ヵ月間、租界を守り抜き、蒋介石は初動の甘さを悔やむこととなります
戦闘の最中、租界に取り残された中国娘明珠（原節子）との心の交流も！
原節子18歳、監督の熊谷久虎は原節子の義兄（姉の女優会田光代の夫）

日時：6月 17日（金）・18日（土） 16時より

「カフェサンスーシ」鎌倉雪の下3 清泉小正門斜向い

定員15名 ご予約は 0467-23-7223

または、当店HP (<http://sanssouci.cafe.cocacn.jp/>) から